



各 位

2026年6月15日

会社名 株式会社 ダイブ  
代表者名 代表取締役社長 庄子 潔  
(コード番号:151A 東証グロース)  
問合せ先 執行役員管理本部長 大野 友裕  
(TEL. 03-6311-9833)

**(経過開示)持株会社体制への移行に伴う分割承継会社の商号決定、  
子会社の機関設計変更並びに代表取締役の異動に伴う役員体制に関するお知らせ**

当社は、2025年8月18日付「持株会社体制への移行に伴う吸収分割契約締結及び定款の一部変更（商号及び事業目的の変更）に関するお知らせ」において、2026年7月1日を効力発生日として、吸収分割による持株会社体制へ移行する旨をお知らせしております。

これに伴い、2025年12月15日開催の取締役会において、分割承継会社（子会社）の商号決定の決議を行い、2026年6月15日開催の取締役会において、持株会社体制への移行に伴う分割承継会社（子会社）の機関設計変更並びに代表取締役の異動に伴う役員体制について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、子会社の機関設計の変更及び役員体制変更につきましては、2026年6月23日開催予定の各子会社の臨時株主総会における承認、及びその後開催される各子会社の取締役会（※取締役会設置会社のみ）における決議、あるいは取締役の過半数による決定が得られることを条件としております。

記

1. 分割承継会社（子会社）の商号決定について

2025年8月18日付の開示において「株式会社ダイブ分割準備会社1号」及び「株式会社ダイブ分割準備会社2号」としていた分割承継会社の商号を、2025年12月15日開催の取締役会において以下の通り正式に決定（変更）いたしました。

なお、同開示において、現株式会社ダイブは商号を「株式会社ダイブグループ」に変更することをお知らせしております。

2025年8月18日時点の名称	正式商号	変更日
株式会社ダイブ分割準備会社1号	株式会社ダイブ	2026年1月1日
株式会社ダイブ分割準備会社2号	株式会社ダイブローカル	2026年4月1日

※本記載は、子会社等の商号又は名称の変更の軽微基準に該当するため開示義務にはあたりません。

## 2. 子会社の代表取締役の異動及び役員体制について

持株会社体制への移行に伴う経営分離、及び各子会社のガバナンス体制・経営基盤の強化を目的として、2026年6月23日開催予定の各子会社の臨時株主総会における承認、及びその後に開催される各子会社の取締役会（※取締役会設置会社のみ）における決議、あるいは取締役の過半数による決定が得られることを条件としております。

### (1) 株式会社ダイブ（旧：株式会社ダイブ分割準備会社1号）

#### ① 機関設計

取締役会設置会社、監査役設置会社へ移行予定

#### ② 新経営体制

代表取締役社長：野方 慎太郎（現：当社取締役、同兼任予定）

取締役：佐々木 義郎

取締役：山口 勇二

監査役：稲川 静（現：当社常勤監査役、同兼任予定）

#### ③ 新任代表取締役の氏名及び略歴

氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有株式数
のがた しんたろう 野方 慎太郎 (1980年8月6日生)	2003年4月 (株)ゲオ 入社 2007年3月 当社 入社 2011年2月 当社 福岡支店長 就任 2014年4月 当社 西日本エリアマネージャー 就任 2016年3月 当社 中日本エリアマネージャー 就任 2017年4月 当社 執行役員リゾート人材サービス事業部長 就任 2018年2月 当社 取締役営業本部長 就任(現任)	44,100株 (2025年12月 31日時点)

### (2) 株式会社ダイブローカル（旧：株式会社ダイブ分割準備会社2号）

#### ① 機関設計

取締役会非設置会社、監査役設置へ移行予定

#### ② 新経営体制

代表取締役社長：山田 大輔

取締役：野方 慎太郎（現：当社取締役 同兼任予定）※

監査役：稲川 静（現：当社常勤監査役 同兼任予定）

※2025年8月18日付の開示において、野方慎太郎は分割承継会社の代表取締役に就任予定である旨をお知らせしておりましたが、新体制における最適な経営資源配分を勘案し、取締役へ異動予定であります。

③ 新任代表取締役の氏名及び略歴

氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有株式数
やまだ だいすけ 山田 大輔 (1984年1月25日生)	2009年4月 (株)ボルテージ 入社 2017年3月 (株)10ANTZ 入社 2023年2月 当社 入社 2025年7月 当社 地方創生事業部 ゼネラルマネージャー就任	9,060株 (2025年12月31日時点)

(3) 株式会社宿屋塾

① 機関設計

取締役会非設置会社、監査役設置会社を継続

② 新経営体制

代表取締役：坂下 雅行（現：株式会社宿屋塾 取締役）

取締役：山本 拓嗣（現：当社取締役 同兼任予定、現：株式会社宿屋塾 代表取締役）

取締役会長：近藤 寛和（現：株式会社宿屋塾 取締役）

監査役：吉岡 勉（現：株式会社宿屋塾 監査役）

③ 新任代表取締役の氏名及び略歴

氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有株式数
さかした まさゆき 坂下 雅行 (1976年11月29日生)	1996年4月 ホテル日航東京(現:ヒルトン東京お台場) 入社 2005年5月 コンラッド東京 入社 2010年4月 (株)アゴーラ・ホスピタリティーズ 入社 2021年11月 (株)サヴィーコレクティブ 入社 2024年11月 (株)宿屋塾 入社 2026年1月 (株)宿屋塾 取締役就任	0株 (2025年12月31日時点)

### 3. グループ共通理念及び各子会社のビジョン・ミッションの制定について

今回の持株会社体制への移行を機に、グループ全体が一丸となり、さらなる持続的成長と企業価値向上を目指すため、グループ共通の経営理念（現行のビジョン・ミッションを維持）のもと、各子会社の事業特性に合わせた独自のビジョン・ミッションを新たに制定いたしました。

#### (1) グループ共通理念（株式会社ダイブグループ）

当社グループの根幹たる経営理念として、現行のビジョン・ミッションを継続して掲げてまいります。

ビジョン：誰もがジブンの人生を愛せる世界へ。

ミッション：一生モノの「あの日」を創り出す。

#### (2) 各子会社のビジョン・ミッション（新制定、宿屋塾は継続）

各事業会社が自律的な経営を行い、それぞれの市場において価値を最大化するため、以下の通り独自のビジョン・ミッションを制定いたしました。

##### ① 株式会社ダイブ

ビジョン：人の可能性の最大化

ミッション：人生の「ターニングポイント」を創り出す。

##### ② 株式会社ダイブローカル

ビジョン：「生きるよろこび」が、灯り続ける日本へ。

ミッション：地域の一員となって地域資源を編み直し、「そこにしかない物語」で地域に“誇り”を。訪れる人に“感動”を。

##### ③ 株式会社宿屋塾

ビジョン：ホテリエである自分を誇れ、人生を愛せる業界へ

ミッション：観光立国を支える宿泊業界を担うリーダーの育成と応援

### 4. 今後の見通し

本件は、当社及び当社 100%子会社間における組織再編（持株会社化）に伴う一連の手続きであるため、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

以上